

原市場聖書教会

NO. 757

週 報

年間聖句

主によって 人の歩みは確かにされる。

主はその人の道を喜ばれる。

その人は転んでも、倒れ伏すことはない。

主が その人の腕を支えておられるからだ。

詩篇 37 篇 23～24 節



2019. 10. 6

主 日 礼 拝

2019年 10月 6日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 受付：関久美子姉
パワーポイント：本多悟兄 感謝の祈り：中島秀雄兄

賛	美	「主イエスの十字架の血で」	—	同
祈	り		司 会	者
今月の賛美		「あなたに」	—	同
使徒信条			—	同
主の祈り			—	同
賛	美	聖歌396番「十字架のかけに」	—	同
献	金		—	同
感謝の祈り			中島秀雄兄	
賛	美	聖歌501番「主よみちびきの手を」	—	同
聖書朗読		ヨナ書2章1節～10節	司 会	者
説	教	「祈りに応えて下さる主」	若村和仁師	
黙	禱		—	同
賛	美	聖歌578番「主の愛のながうちに」	—	同
聖 餐 式			若村和仁師	
賛	美	福音讃美歌259番「ともにパンを分け合おう」	—	同
頌	栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝	禱		若村和仁師	
後	奏		奏 楽 者	
報	告		司 会	者

●礼拝後昼食会があります。
大人（中学生以上）200円
子供（小学生）100円
初めての方、乳幼児無料です。



「祈りに応えて下さる主」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

ヨナ書2章1節～10節

- 1, ヨナは魚の腹の中から、自分の神、主に祈った。
- 2, 「苦しみの中から、私は主に叫びました。すると主は、私に答えてくださいました。よみの腹から私が叫び求めると、あなたは私の声を聞いてくださいました。
- 3, あなたは私を深いところに、海の真中に投げ込まれました。潮の流れが私を囲み、あなたの波、あなたの大波がみな、私の上を越えて行きました。
- 4, 私は言いました。『私は御目の前から追われました。ただ、もう一度、私はあなたの聖なる宮を仰ぎ見たいのです。』
- 5, 水は私を取り巻き、喉にまで至り、大いなる水が私を囲み、海草は頭に絡みつきました。
- 6, 私は山々の根元まで下り、地のかんぬきは、私のうしろで永遠に下ろされました。しかし、私の神、主よ。あなたは私のいのちを滅びの穴から引き上げてくださいました。
- 7, 私のたましいが私のうちで衰え果てたとき、私は主を思い出しました。私の祈りはあなたに、あなたの聖なる宮に届きました。
- 8, 空しい偶像に心を留める者は、自分への恵みを捨て去ります。
- 9, しかし私は、感謝の声をあげて、あなたにいけにえを献げ、私の誓いを果たします。救いは主のものです。」
- 10, 主は魚に命じて、ヨナを陸地に吐き出させた。

今月の賛美

146 あなたに

「その十字架の血によって平和をつくり……和解させてくださった」
(コロサイ1:20)

Don Wyrzten 作詞
作曲
千場三英子 訳詞

The musical score is written in G-flat major (three flats) and common time (C). It consists of ten systems of music, each with a vocal line and a piano accompaniment line. The lyrics are in Japanese. The score includes various musical notations such as notes, rests, and dynamic markings. Chord symbols are placed above the vocal line to indicate the harmonic structure. The lyrics are: あな た の - こ こ ろ の さ け び き か れ る - 主 イ エ ス は あ い の 手 (あ い の 手) ひ ろ げ て (ひ ろ げ て) い ま も ま っ て - お ら れ る - あ す で な く - い ま 主 イ エ ス の U h - U h - U h - - み て の な か で U h - U h - や す ら こ う - 十 字 架 で (十 字 架 で) 死 な れ た (死 な れ た) 主 は い の ち を - 十 字 架 で (十 字 架 で) 死 な れ

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ 2019年10月3日御言葉

ルカの福音書 15章4～7節

4、「あなたがたのうちのどれかが羊を百匹持っていて、そのうちの一匹をなくしたら、その人は九十九匹を野に残して、いなくなった一匹を見つけるまで捜し歩かないでしょうか。

5、見つけたら、喜んで羊を肩に担ぎ、

6、家に戻って、友だちや近所の人たちを呼び集め、『一緒に喜んでください。いなくなった羊を見つけましたから』と言うでしょう。

7、あなたがたに言います。それと同じように、一人の罪人が悔い改めるなら、悔い改める必要のない九十九人の正しい人のためよりも、大きな喜びが天にあるのです。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●今朝のみ言葉も有名な身言葉です。

聖書の時代、羊飼いは一匹一匹の羊をととも大切にしていました。

たった一匹いなくなっても、見つかるまで探し回ったのです。

なぜそこまで必死に探すのか？

それは羊は目が悪く自分では戻ってくることができないからです。

私たちも、本当に大切なものを見失った時は、必死になって

見つかるまで探し、見つかったなら大きな喜びがあるのではないのでしょうか？

私たち人間は、羊のように目が悪く誰かに引っ張ってもらわなければ

生きることができないほど目が悪いわけではないかもしれませんが。

しかし人間の心の目は盲目になりやすいかもしれません。

本来正しい道を示してくださる神様を見ようとしなくなるのです。

そうすると、目の前の自分の欲望にばかり目が行き、周り全体が見えなくなってしまうのです。この状態こそが心の目が閉ざされた状態です。

私たちの心は自己中心になり心の目が閉ざされていないか？

日々確認するものでありたいです。

今日の聖書の例えを通して、神様は、盲目になっている私たち一人一人を覚えてくださり、

大切にしておられ、探しておられることが語られています。

私たちが罪を犯し、神様から離れることは神様の悲しまれることなのです。

そしてまた、一人ぐらい滅んでも良い。などとは思っていないのです。

たった一匹見つかるまで探してください。

罪を犯して神様から逃げ、神様が見つけてくださった時

私たちは、罪をごまかすのではなく、素直に悔い改めるものでありたいです。

罪の中にいる人間が神様の前で素直に罪を認め、悔い改めることは、

恥ではないのです。神様はよく帰ってきたと

大いに喜んでくださるのです。

しかし、私たち人間は、素直に悔い改める事がなかなか出来ない弱さがありますね。

悔い改めるということは、自分の罪や失敗を認めることとなり、逆に見捨てられるのでは？

という思いが心の奥底のどこかにあるからかもしれません。

今日の御言葉は、私たちが素直に神様の愛を感謝し、神様の元に悔い改め、帰る事こそが神様の大きな喜びであると語られています。

私たちは、決して孤独ではない。神様は、迷っている私たちがいるなら見つかるまで探してください!!

その神様の愛から逃げず、日々素直に与えられる恵みに感謝し

罪があるなら素直に悔い改める者でありたいです。

原市場聖書教会
若村和仁

報 告

- ☆聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。
- ☆飯能日高市民クリスマスコンサート運営のための献金箱を今年もご用意しました。
今年も12月までの目標献金額は2万円です。皆様のお祈りとご協力お願いいたします。
10月5日時点での献金額は15,120円です。尊い献金感謝いたします。
- ☆今週水曜日は、牧師が松原湖研修会中の為、祈り会をお休みいたします。

10月の誕生日

2日 木村悠基兄 4日 本多祈実姉

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・10月6日(日) 飯能日高市民クリスマスミーティング (場所:飯能キリスト教会)
- ・10月7日~10日(月~木) 松原湖研修会 (場所:松原湖)
- ・10月10日(木) hi-b.a. 所沢集会 (場所:ニューライフ所沢)
- ・10月11日(金) hi-b.a. 川越集会 (場所:改革派川越教会)

本日午後の予定

☆礼拝後、昼食会があります。お時間のある方お残り下さい。

次週(10月13日<日>)

司 会:本多崇兄

聖 書:ヨナ書3章1節~10節

説 教:「主に従い用いられたヨナ」 若村和仁師

奏 楽:本多こずえ姉

讃 美:「天国にあるもの」 今月の賛美「あなたに(リビングプレイズ146番)」

聖歌236、聖歌500、聖歌450、聖歌383

受 付:本多祐子姉 献金感謝祈禱:若村めぐみ姉

先週の名集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
9月29日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	4人			
	礼 拝	4人	2人	9人	15人
	夕 礼 拝		誰も来られませんでした。		
10月2日(水)	祈 禱 会		1人	1人	2人

集会案内

- 10月8日(火) 赤毛のアン(手芸&洋裁クラス) 会費300円 10:00~13:00
- 10月9日(水) 祈り会 お休みです。
- 10月11日(金) 聖書を読む会(越川宅) 10:00~11:30
- 10月13日(日) ハレルヤキッズ 9:30~10:15
- 礼 拝 10:30~12:00
- 夕 拝 17:00~18:00

頌 栄

聖歌383

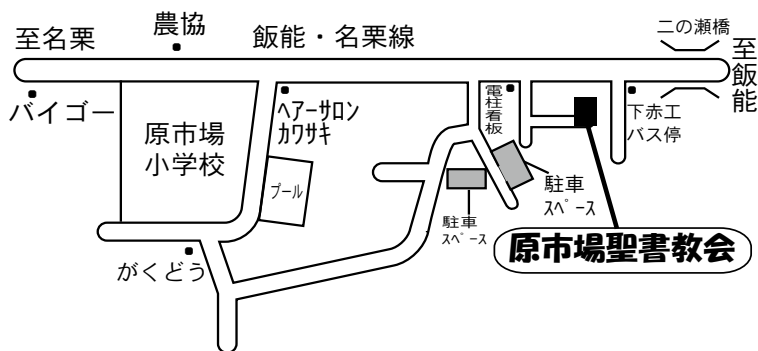
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ ややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



教会ホームページ <http://www.geocities.jp/haraichibaseisyo/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-980-6442

牧師:若村和仁